

平成26年 建設業死亡災害発生状況

(確定値)

静岡労働局

1. 月別発生状況

月	建設業					全産業					建設業が 全産業に 占める割合
	26年		25年		増減	26年		25年		増減	
	件数	累計	件数	累計		件数	累計	件数	累計		
1	1	1			1	5	5	3	3	2	20.0
2	2	3			3	6	11	2	5	6	27.3
3		3			3	1	12	1	6	6	25.0
4		3	1	1	2	2	14	2	8	6	21.4
5	1	4	1	2	2	1	15	3	11	4	26.7
6		4		2	2	2	17	2	13	4	23.5
7	1	5		2	3	2	19	1	14	5	26.3
8		5	1	3	2	3	22	3	17	5	22.7
9		5		3	2	2	24	1	18	6	20.8
10	1	6		3	3	3	27	2	20	7	22.2
11	1	7	1	4	3	3	30	3	23	7	23.3
12	1	8	1	5	3	3	33	2	25	8	24.2

* 建設業・全産業の25年の件数・累計は、各月末日の件数

* 増減は、右上の現在の日における前年との差を表示している

2. 事故の型・起因物別発生状況

型	転墜	転倒	巻き込まれ	倒崩	感電	交通事故	落飛	激突され	破爆	その他	計	比率
起因物	落落	倒	まれ	壊壊	電	事故	下来	され	発	他		
仮設物建設物等	1			1							2	25.0
動力運搬機												
建設用機械等	1		1				1	2			5	62.5
乗物												
ガス等有害物												
用具								1			1	12.5
電気設備												
クレーン等												
地山												
荷												
その他												
計	2		1	1			1	3			8	100.0
比率	25.0		12.5	12.5			12.5	37.5			100.0	

3. 工事の種類別発生状況

工事の種類		件数	比率
建築	鉄筋・鉄骨コンクリート造建築工事		
	木造建築工事	2	25.0
	その他の建築工事		
	小計	2	25.0
土木	上下水道工事	1	12.5
	道路建設工事		
	その他の土木工事	4	50.0
	小計	5	62.5
その他の建設工事	1	12.5	
合計	8	100.0	

4. 発注者別・工事別発生状況

区分	工事の種類	件数	比率
国	土木工事		
	建築工事		
	その他の工事		
県	土木工事		
	建築工事		
	その他の工事		
市町村	土木工事	1	
	建築工事		1
	その他の工事		12.5
公社 公団 等	土木工事		
	建築工事		
	その他の工事		
民間	土木工事	2	
	建築工事		4
	その他の工事		50.0
分類不能		3	37.5
計		8	100.0

* 「分類不能」は、発注に関係のない災害を含む

5. 現場規模による区分

規模	件数	比率
1～9	7	87.5
10～19	1	12.5
20～29		
30～39		
40～49		
50～		
計	8	100.0

* 発注者区分の「分類不能」を計上していない

6. 年齢別による区分

年齢	件数	比率
20歳未満		
20～29		
30～39		
40～49	3	37.5
50歳未満計	3	37.5
50～59	2	25.0
60歳以上	3	37.5
50歳以上計	5	62.5
計	8	100.0

7. 署別発生状況

	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	計
当年	2		1	1	2	1	1	8
前年	1	1		2			1	5
増減	1	-1	1	-1	2	1		3
昨年間	1	1		2			1	5

* 「前年」は「当年」と同時期、「昨年間」は前年1年間の状況